

## 令和6年度 全国学力・学習状況調査結果

豊能町教育委員会

## はじめに

本調査は、児童・生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証するとともに、学校における教育活動の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的に、平成19年度より実施されています。

今年度は、令和6年4月18日(木)に悉皆調査として実施され、本町は、全小学6年生(4校83名)、全中学3年生(2校67名)が参加しました。

調査内容は、教科に関する調査(国語、算数・数学)生活習慣や学習環境等に関する調査が実施されました。

## 【1】全体概要

**小学校では、国語はおおむね全国平均、算数は上回りました。**

**中学校では、国語・数学ともにおおむね全国平均とほぼ同じ結果でした。**

※ただし、本調査において測定できる学力は、特定の一部分です。

	教科 (設問数)	令和6年度(今回)				令和5年度 (全国比較)	
		豊能町	大阪府	全国	全国比較		
小学校 6年生	国語 (14)	68	66	67.7	+0.3	国語 (14)	-0.2
	算数 (16)	65	63	63.4	+1.6	算数 (16)	-1.5
中学校 3年生	国語 (15)	58	57	58.1	-0.1	国語 (15)	+4.2
	数学 (16)	53	51	52.5	+0.5	数学 (15)	+6.0

各教科区分の平均正答率(%)

\*令和6年度の調査問題は以下の文部科学省のホームページに掲載されています。

国立教育政策研究所 <https://www.nier.go.jp/24chousa/24chousa.htm>

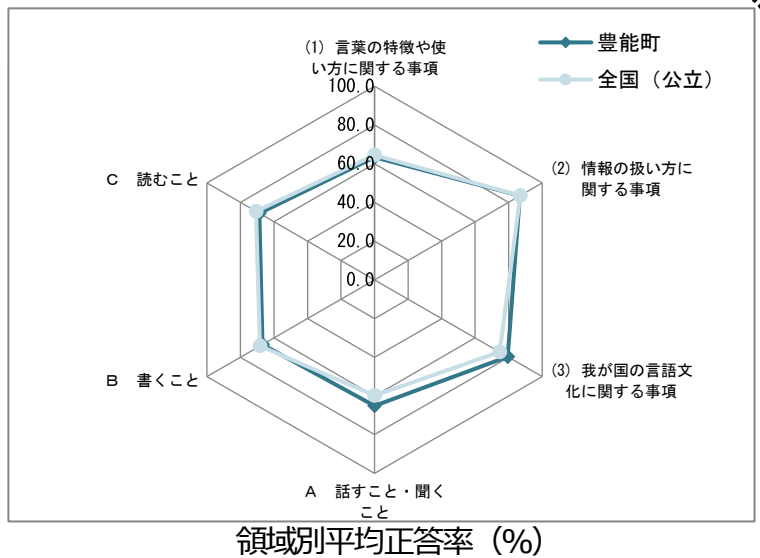
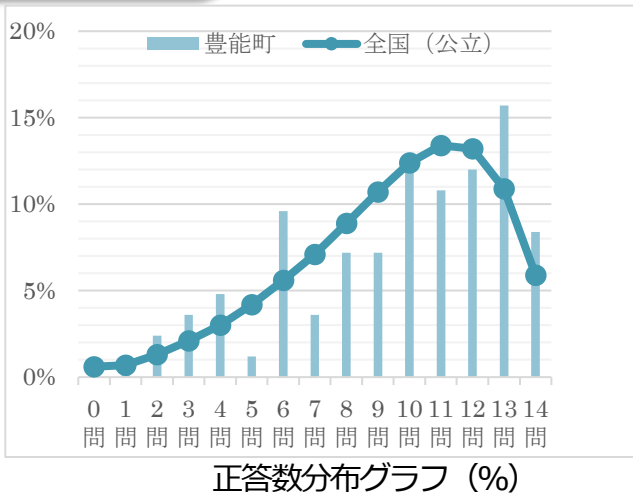


# ■ 教科に関する問題の調査結果概要

## 1. 小学校 国語

- 国語については、平均正答率が68%で、全国平均値を0.3ポイント上回った。
- 観点別にみると「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」ともに全国平均値を上回った。

### 国語



#### 正答率上位2問

◇【高山さんのメモ】の書き表し方を説明したものととして、適切なものを選択する

設問2一(2)(1) 86.7% (全国 86.9%)

◇【原さんの読書の記録】の空欄に入る内容として適切なものを選択する

設問3三 79.5% (全国 72.6%)

#### 正答率下位2問

◇【高山さんの文章】の下線部アを、漢字を使って書き直す(きょうぎ)

設問2三ア 38.6% (全国 43.4%)

◇資料を読み、運動と食事の両方について分かったことをもとに、自分ができそうなことをまとめて書く

設問2二 59.0% (全国 56.6%)

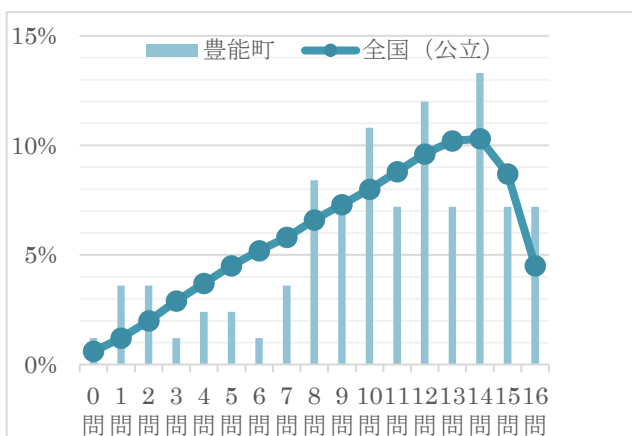
#### 《指導改善に向けて》

- 目的や意図に応じて、自分の考えが伝わるようにするための書き表し方を工夫する指導の充実
- 記録・要約・説明・論述・話し合い等の言語活動の指導の工夫と充実
- 文の中で漢字を正しく書くことができる指導の充実

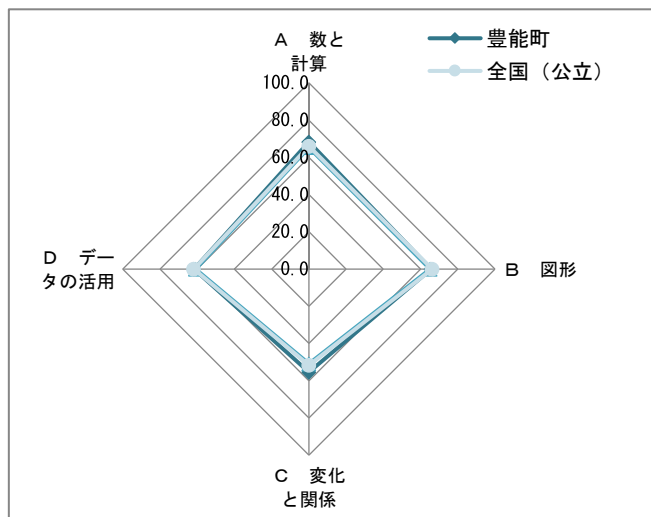
## 2. 小学校 算数

- 算数については、平均正答率が65%で、全国平均正答率を1.6ポイント上回った。
- 観点別にみると「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」ともに全国平均値を上回った。

### 算数



正答数分布グラフ (%)



領域別平均正答率 (%)

#### 正答率上位2問

◇はじめに持っていた折り紙の枚数を□枚としたときの、問題場面を表す式を選ぶ

設問1 (2) 83.1% (全国 88.5%)

◇作成途中の直方体の見取図について、辺として正しいものを選ぶ

設問3 (1) 83.1% (全国 85.5%)

#### 正答率下位2問

◇家から学校までの道のりが等しく、かかった時間が異なる二人の速さについて、どちらが速いかを判断し、そのわけを書く

設問4 (3) 34.9% (全国 31.0%)

◇直径2.2cmのボールがぴったり入る箱の体積を求める式を書く

設問3 (3) 43.4% (全国 36.5%)

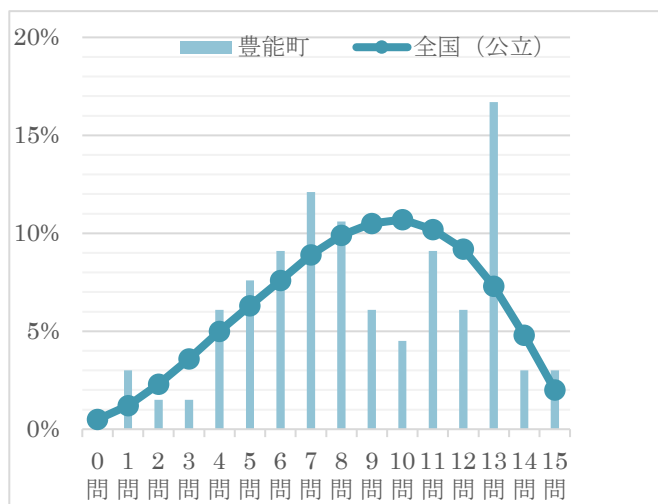
#### 《指導改善に向けて》

- 速さの意味について正しく理解し、説明できる指導の工夫
- 球の直径の長さで立方体の一辺の長さの関係を捉え、立体の体積の求め方を表すことに課題がある。算数の授業で学習したことを普段の生活で活用する授業の充実

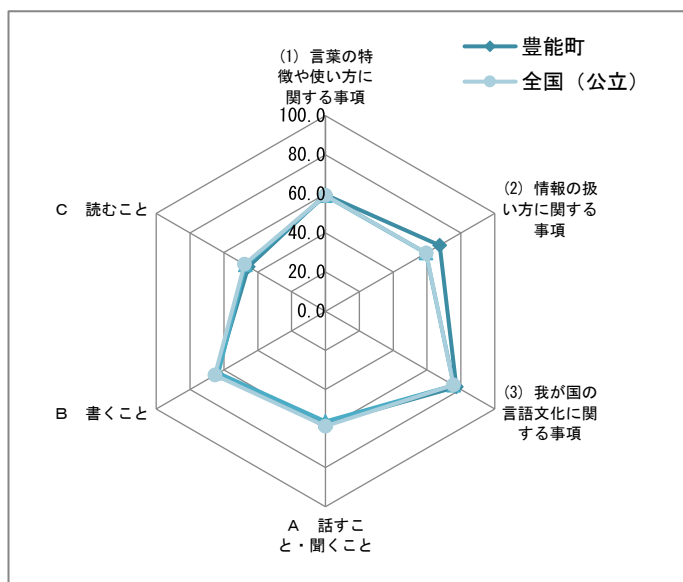
### 3. 中学校 国語

- 国語については、平均正答率が58%で、全国平均値とほぼ同じ。
- 観点別にみると「知識・技能」は 全国平均値を上回った。

#### 国語



正答数分布グラフ (%)



領域別平均正答率 (%)

#### 正答率上位2問

◇本文中の情報と情報との関係を説明したのとして適切なものを選択する

(設問2一) 78.8% (全国 75.2%)

◇物語を書くために集めた材料を取捨選択した意図を説明したのとして適切なものを選択する

(設問1四) 78.8% (全国 81.4%)

#### 正答率下位2問

◇本文中の図の役割を説明したのとして適切なものを選択する

(設問2一) 22.7% (全国 36.3%)

◇話合いの話題や発言を踏まえ、「これからどのように本を選びたいか」について自分の考えを書く

(設問1四) 40.9% (全国 44.7%)

◇本文に書かれていることを理解するために、着目する内容を決めて要約する

(設問2四) 40.9% (全国 42.6%)

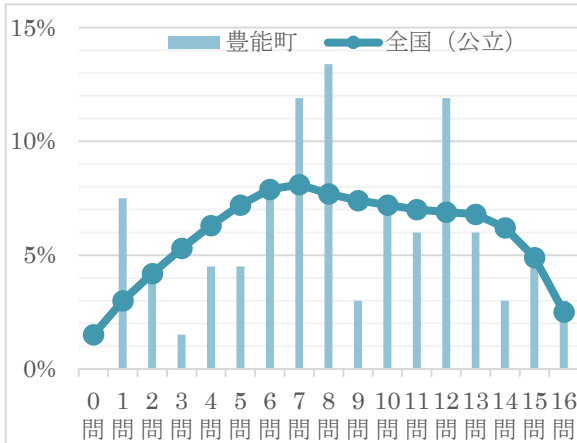
#### 《指導改善に向けて》

- 要約をする際には、目的を明確にした上で、必要な情報を十分に取り上げているか、自分がまとめた内容と元の文章との隔たりがないかなどを確認しながら適切さや正確さを意識して要約できる指導の充実
- 図表や写真などと文章を結び付け、その関係を踏まえて解釈する力をつける指導の充実

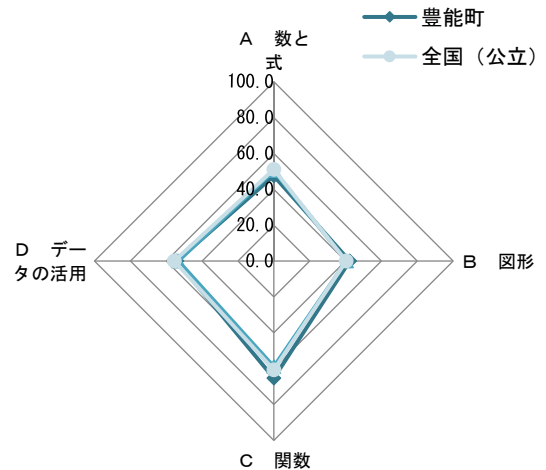
## 4. 中学校 数学

- 数学については、平均正答率が53%で、全国平均値を0.5ポイント上回った。
- 観点別にみると「知識・技能」は全国平均値を上回った。

### 数学



正答数分布グラフ (%)



領域別平均正答率 (%)

#### 正答率上位2問

◇正三角形の各頂点に○を、各辺に□をかいた図において、○に3、-5を入れるとき、その和である□に入る整数を求める

設問6(1) 88.1% (全国90.2%)

◇ストーブの使用時間と灯油の残量の関係を表すグラフとy軸との交点Pのy座標の値が表すものを選ぶ

設問8(1) 90.8% (全国88.9%)

#### 正答率下位2問

◇点Cを線分AB上にとり、線分ABについて同じ側に正三角形PACとQCBをつくるとき、 $AQ = PB$ であることを、三角形の合同を基にして証明する

設問9(1) 22.4% (全国25.8%)

◇車型ロボットについて、障害物からの距離の設定を変えて調べたデータの分布から、四分位範囲について読み取れることとして正しいものを選ぶ

設問7(2) 23.9% (全国25.9%)

◇18Lの灯油を使いきるまでの「強」の場合と「弱」の場合のストーブの使用時間の違いがおよそ何時間になるかを求める方法を、式やグラフを用いて説明する

設問8(2) 23.9% (全国17.1%)

#### 《指導改善に向けて》

- 一次関数を用いて事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明する活動の充実
- 複数の集団データの分布の傾向を比較して捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明する活動の充実

## 【2】成果と課題

- 小学校の国語・算数では、「知識・技能」及び「思考力・判断力・表現力」ともに全国平均を上回り、一定の成果が見られた。必要な情報を読みとる力、自分の考えを説明する力に課題がある。
- 中学校では、国語はおおむね全国平均だったものの、数学では全国平均を上回りました。正答率の低かった問題は2教科ともに、自分の考えとその理由を記述する問題であった。特に情報を正確に読み取り、読み取ったことを考察することに課題が見られた。
- 小中ともに、情報を正確に読み取って、読み取ったことを説明することに課題があります。

## ■ 児童・生徒質問紙の調査結果概要

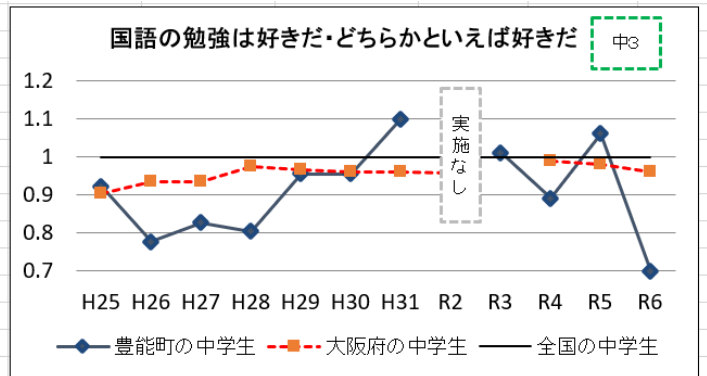
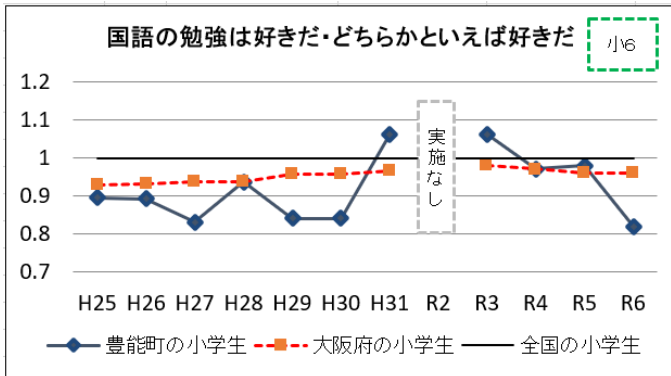
### 【学習に対する関心・意欲・時間】

- 国語の勉強が好きと回答した児童生徒の割合が、全国平均値を大幅に下回っている。
- 算数・数学の授業の内容がよくわかると回答した児童生徒の割合が、全国平均値を大幅に上回っている。
- 平日、学校の授業以外に2時間以上勉強をしている（塾等含む）と回答した児童生徒の割合が、増加している。

質問項目	小学校		中学校	
	豊能町	全国比	豊能町	全国比
国語の勉強は好きですか。	51.2	-10.8	45.3	-19.0
国語の授業の内容はよく分かりますか。	82.1	-4.2	62.7	-20.0
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。	91.6	-1.6	90.7	+0.1
算数・数学の勉強は好きですか。	67.9	+6.9	54.7	-2.5
算数・数学の授業の内容はよく分かりますか。	87.0	+4.9	88.0	+12.3
算数・数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。	96.4	+2.3	72.0	-6.5
英語の勉強は好きですか。	64.2	-5.1	—	—
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。	83.3	+2.5	73.3	-4.6
学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たり2時間以上、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学習した時間も含む）	27.4	+3.9	32.0	+0.3

※数値は「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」等、肯定的な回答の割合(%)

【国語】

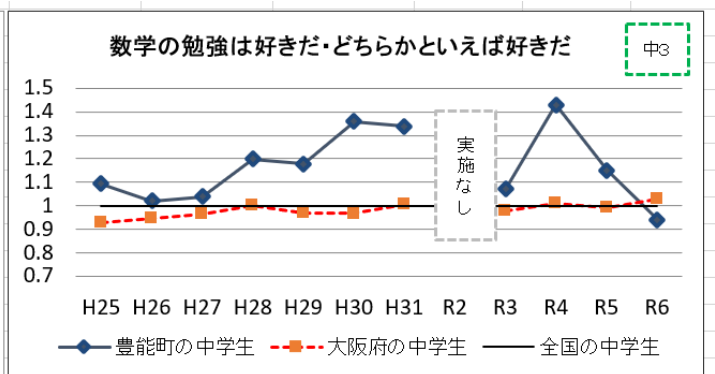
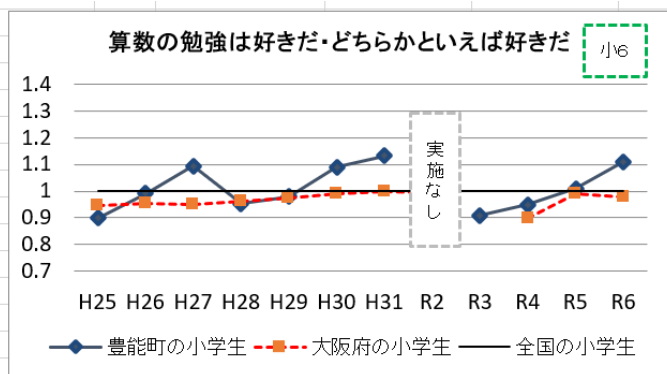


※「国語の勉強は好きですか」の質問について全国を「1」とした場合の経年変化

「国語の勉強は好きですか」という質問に対して肯定的に回答した小学6年生・中学生ともに、全国値を下回った。「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」と肯定的に回答した児童生徒が90%以上ということ鑑みると「国語の勉強を好き」と感じている児童生徒の割合は、多いとはいえない。

今後、児童生徒の意欲を高められるような授業づくりの検討及び実践に努めていく必要がある。

【算数・数学】



※「算数・数学の勉強は好きですか」の質問について全国を「1」とした場合の経年変化

「算数の勉強は好きですか」という質問に対して肯定的に回答した小学6年生は、全国値を上回り、中学3年生は、若干下回った。小学6年生については、令和元年度に「1.1」を上回ったのをピークに「±0.1」あたりを推移している。

小学校では、国語と同様に「算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」と回答した児童が90%以上であるにもかかわらず、「算数が好き」と回答する児童はそれほど多くない。中学校では、「数学の学習が将来、社会に出たときに役に立つと思う」と回答した生徒は全国値を下回り、学んだことを実生活で実感できる経験が少ないことが想像できる。

今後、児童生徒の意欲を高められるような授業づくりはもちろんだが、学んだことを生活に生かす場面の工夫を検討して実践に努めていく必要がある。

### 【授業等の教育活動】

- 授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるように工夫して発表することができる。
- 道徳の授業では、「考え、議論する」道徳を意識した授業改善が必要である。

質問項目	小学校		中学校	
	豊能町	全国比	豊能町	全国比
授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。	81.0	-0.9	82.7	+2.4
学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考えに気付いたりすることができていますか。	86.9	+0.6	82.7	-3.4
授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。	67.8	+0.2	73.4	+8.6
授業では、教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか。	85.8	+6.2	81.3	+5.9
道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。	91.6	+3.4	88.0	-3.7

※数値は「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」等、肯定的な回答の割合(%)

### 【規範意識及び生活習慣】

- 小・中学校ともに学級生活について考え、話し合う機会の充実に努める必要がある。
- 「いじめはいけないこと」という認識は9割を超え高い値ではあるものの、自分たちでいじめについて考える活動等を通してさらなる数値の向上を望みたい。
- 「毎日、同じくらいの時刻に起きている」児童生徒の割合が、全国平均値を上回っている。

質問項目	小学校		中学校	
	豊能町	全国比	豊能町	全国比
あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか。	82.2	-2.0	84.0	-2.3
いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか。	95.2	-1.5	94.7	-1.0
人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	95.2	-0.7	88.0	-6.8
朝食を毎日食べていますか。	94.0	-0.3	93.3	+2.1
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。	92.8	+1.2	93.3	+0.8

※数値は「している」「どちらかといえば、している」等、肯定的な回答の割合(%)



## 【自尊心・挑戦心及び社会に対する関心】

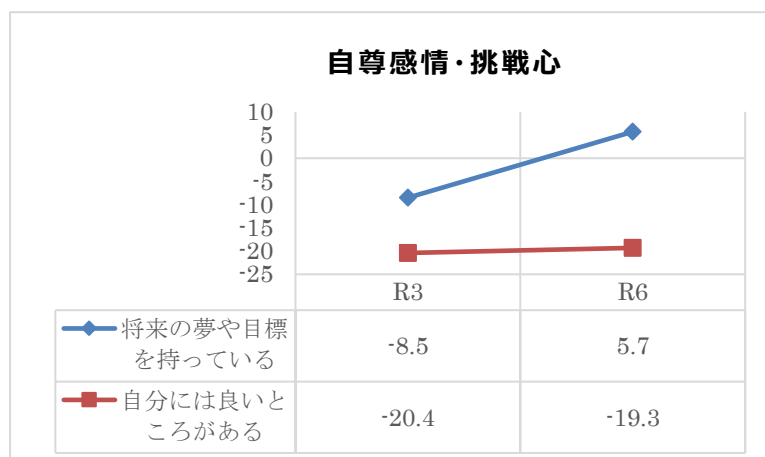
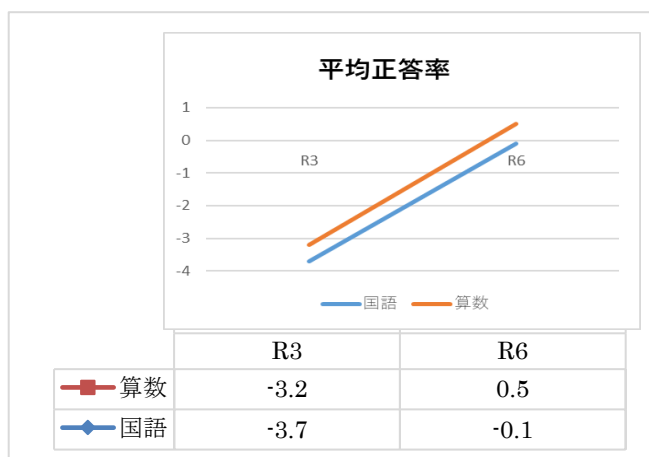
○「自分には、よいところがある」と肯定的に回答する児童生徒が、全国平均値を大きく下回っている。

○「地域や社会をよくするために何かをしたい」と考える児童生徒は全国平均値よりも下回っている。

質問項目	小学校		中学校	
	豊能町	全国比	豊能町	全国比
自分には、よいところがあると思いますか。	67.9	-16.2	64.0	-19.3
将来の夢や目標を持っていますか。	76.2	-6.2	72.0	+5.7
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。	83.3	-0.2	73.3	-2.8

※数値が当てはまる「どちらかといえば、当てはまる」等、肯定的な回答の割合(%)

## ○同一集団による全国平均との差の比較



令和3年度の小学6年生と令和6年度の中学3年生（同一集団）で比較すると、国語・数学ともに3年間の学習の成果で、学力の向上が見られた。また、自尊感情に課題は残るものの、将来にむけて、夢や目標を持つという点でプラスに転じ、中学校生活を通じて、自分のキャリアに向けて具体的なイメージを持てる生徒が増えている。

## 課題克服のための今後の取組み

### 【豊能町 学力向上プランの基本方針を推進していきます】

#### 1. 授業力の向上

- ・確かなまなびをはぐむ学校づくり推進校における実践及び取組みの共有する。
- ・学習意欲を高める授業の研究を行い学力向上担当者会で各校の取組みを共有する。
- ・知識の習得だけでなく、様々な体験を通じて生活の中で生かす授業を推進する。
- ・1、2年目教員育成指導員を配置する。

#### 2. 全校的・組織的な学力向上の推進

- ・町研究指定校事業においてテーマ別に研究校を指定し、実践を進める。また、その実践を町内教職員へ公開する。

#### 3. ICT 機器の活用

- ・効果的な ICT 機器の活用について実践及び課題改善を進め、授業での活用機会を増やす。

#### 4. 学習習慣・学習規律の育成

- ・各校で自学自習に取組み、児童生徒自らが学ぶ素地を育成する。

